

「生活習慣病対策展 2009」のご来場予定の皆様にご来場予定の皆様に本展示会の「新型インフルエンザ」に対する取り組みについてお知らせします。展示会場に安心してご来場いただける環境づくりに努力する所存でございますので、何卒ご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

－新型インフルエンザ対策ガイドライン(2009年9月4日現在)－

1. 東展示棟入口付近にサーモグラフィー(体温測定器)を設置します。

サーモグラフィー(体温測定器)にて、発熱が確認されましたご来場者につきましては、常駐の看護師の指示に従っていただきますので予めご了承ください。

急な発熱や咳・のどの痛みなどのインフルエンザ症状が表れましたら、展示会への参観はお控えください。最寄の医療機関に診察を受ける場合は、必ず電話をしてからマスクをつけて診察を受けてください。受診医療機関がわからない場合は、下記の新型インフルエンザ相談センターへ電話で相談してください。

[江東区新型インフルエンザ相談センター：03-5632-8666 (平日：9:00～17:00)]

夜間の電話相談窓口：東京都新型インフルエンザ相談センター

03-5320-4509]

2. 東展示ホール入場口にアルコール消毒液を配置します。

入退場の際は、こまめに手指の消毒をお願いします。

3. 必要に応じた展示会期間中のマスクを準備します。

事務局としましても、マスクの準備(有料)を行いますが、来場者の皆様におかれましては、必要に応じてマスクの持参・着用をお願いします。また、定期的な手洗い、うがい、乾燥を防ぐためのこまめな水分補給等の対策を行っていただくようご協力をお願いします。

以上が、新型インフルエンザ対策のガイドラインとなります。

今後、政府ならびに自治体の指示に従い、何らかの変更等が生じた場合は、直ちに本展示会ホームページにてお知らせいたしますので、定期的なご確認をお願いします。

以上